



こだいら

平成27年(2015年)
10/20
第1389号



人口と世帯数 平成27年10月1日現在

◎住民基本台帳登録数	前月比
男	93,005人 40人増
女	95,434人 90人増
計	188,439人 130人増
世帯数	87,834世帯 183世帯増

発行:小平市 編集:企画政策部秘書広報課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)
◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp ◇小平市公式ツイッター @kodaira_tokyo

平成27年度

11月1日(日) 午前9時 小平第五小学校 総合防災訓練

この機会に、家族そろって参加して、災害について考えましょう。

また、荒天(警報が発令されるような悪天候)の場合は中止します。訓練を中止する場合は、当日の午前8時に防災行政無線でお知らせします。

※雨天時は、会場を体育館のみとし、午前11時終了に短縮して実施します。ただし、災害が発生した場合

※午前9時のサイレンを合図に訓練を開始します。

※駐輪場は東部公園をご利用ください。駐車場はありません。

※会場内は禁煙です。

※動きやすい服装でご来場ください。サンダル履きは危険です。

※自宅の防火・防犯に十分注意してご参加ください。

昨年の一斉放水の様子



訓練の内容

◆シエクアウト訓練
シエクアウト訓練は、自宅、職場、外出先など、どこでもその場で「姿勢を低く」「頭を守り」「動かない」という動作を行うことで、地震の際の安全確保行動を身に付ける訓練です。午前9時のサイレンを合図

に、その場で姿勢を低くし、頭を守るなどの行動を取ってください。

◆体験訓練
消火器による初期消火訓練、煙体

訓練、AED(自動体外式除細動器)取り扱い訓練、包帯法などや、要配慮者(災害時に配慮が必要な方)への接し方などが体験できます。

◆防災関係機関による訓練
市と災害時応援協定を結んでいる事業者などによる道路啓開訓練、救

援物資搬送訓練などを行います。また、

◆会場近くにお住まいの方へ
午前9時のサイレンを地震発生と想定し、身の安全の確保、家の防火・防犯対策を行って、近所の方と会場へ避難する訓練をしましょう。

◆自主防災組織を作りましょう
互いに協力し、助け合うことが被害の軽減につながります。近所の皆さんで話し合い、地域の自主防災組織を作りましょう。

現在、市内で59の自主防災組織が



けが人の搬送訓練

た、医師会、消防署、自主防災組織などによる消火活動および救出救助活動、トリアージ訓練などを実施します。

◆防災関係機関による展示
電気・ガス・水道・電話などのライフラインを支える機関が展示ブースを設けます。

◆スタンプラリー
体験訓練などを実施するとスタン

プがもらえます。スタンプをすべてそろえた方には、防災用品を差し上げます。

◆市内アマチュア無線局にご協力を
小平市アマチュア無線クラブでは、訓練会場が無線局(JE1YKR)を開設します。周波数は、4百30MHz帯を使用します。

◆住まいに関する無料相談
住まいの耐震化などについて、建築士などの専門家による無料相談を実施します。図面などがあれば持参してください。

◆家の安全対策
家具の転倒落下・移動の防止、ガラスの飛散防止などは、家庭でできる重要な対策です。また、消火器などを備え、玄関や窓際から障害物をなくして避難しやすくしましょう。

◆わが家の備え
水、トイレ(使い捨てタイプなど)、食料などを少なくとも3日分程度は備えましょう。また、風呂の湯水はためておきましょう。災害時、トイレや洗濯などの生活用水や消火用水に活用できます。

◆小平市防災マップアプリ
市では、スマートフォン用小平市



消火器による初期消火訓練

防災マップアプリ

(Android端末用) (iPhone端末用)

※Android、Google PlayはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
※iPhone、App Storeは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

情報提供

大規模災害時には、小平市ホームページ・携帯電話用ホームページを災害時緊急用ホームページに切り替え、メールマガジンでは、防災緊急情報を配信します。

なお、総合防災訓練時間中は、試験的に小平市ホームページ・携帯電話用ホームページを緊急用ホームページに切り替えます。

問合せ 防災危機管理課 ☎042(34)9519

問合せ 小平警察署 ☎042(34)9549

問合せ 小平警察署 ☎042(34)9549